

n Murooran Murooran

urooran Murooran

urooran Murooran

Murooran Murooran

n Murooran Murooran

Murooran Murooran

Murooran Murooran

urooran Murooran

n Murooran Murooran

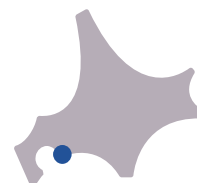
Murooran

Murooran Murooran



# むろらん 室蘭市のみんなでつくる、 まちのマークデザインの仕組み。

北海道の南西部に位置する人口8万人弱の室蘭市。  
開港150年・市制施行100年の記念に企画されたマークのデザイン。  
室蘭市の市民一人ひとりが「自分の住むまち」について考え、共有し、  
制作する参加型の仕組みをデザインしました。



## デザインのポイント

1

制作過程で  
「まちの良さ・好きなどころ」を  
実感・共有できることが目的

2

室蘭に住むひと、関わるひと、  
すべてのひとがデザインできる  
マーク制作の方法

3

室蘭市の小学生たちが  
地域学習の授業に取り入れ、  
制作に参加中

## デザインの流れ

①

まちのデザイン会議を組織



②

まちの好きなどころ、  
イメージカラー等を集める



③

マークをつくる  
ワークショップを開発/実施



④

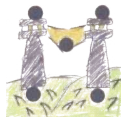
公共的な施設、乗り物、  
カントリーサインへ展開



⑤

地元小学校で地域学習の  
教材として利用





これからは、  
みんなが楽しいと思える  
アウトプットを生み出して  
行きましょう！  
佐藤大輔 座長



MY室蘭の海と  
夕日、夜景を組み合わ  
せてつくりました。  
東明中学校 | S.Fさん

みんなできたもの  
は違ったけれど、奥に  
あるひとつ同じ気持ち  
を感じました！  
港北中学校 | S.Mさん



関わることが  
できてとても  
うれしく思います。  
星蘭学校 | A.Sさん



白鳥大橋とかもめと  
山を組み合わせてつくり  
ました。ウェルカムボードに  
使ってみたいです。  
東明中学校 | S.Iさん

自分ひとりでは  
気づかなかった室蘭の  
魅力を知ることができ、  
勉強になりました。  
室蘭西中学校 | N.Iさん



こういった  
体験は初めてでした。  
楽しかったです。  
またやりたいです！  
桜蘭中学校 | K.Nさん



室蘭市 市長  
青山 剛



室蘭市 企画財政部  
企画課 企画係(当時)  
鈴木 晶子

このマークには皆さんの「室蘭が好き。」という思いが詰まっています。市民からの人気も高い白鳥大橋や地球岬などのモチーフを、室蘭の海や空の青、自然豊かな緑といった室蘭カラーで表現したマークは、可愛らしく、室蘭らしさが伝わると評判で、あらゆるシーンで使われ始めています。マークをきっかけに室蘭を知って室蘭を好きになり、たくさんの人に室蘭の良さが広まっていく、この流れがずっと続くことを願い、日々マークを使っています。

作って終わりにせず、広めていくのは大変です。作ることがゴールになり、その後の地道な取り組みが長い道のりに感じるからです。ですが、今回のプロジェクトは周りの人に恵まれました。マークづくりのときは中学生が、使う段階になってからは、地元の企業や団体といった様々な方が関わってくれて、マークを通じてまちに愛着を持つ取り組みが広がっていると感じます。

## 株式会社インプロバイド



ディレクター  
片桐 由貴



デザイナー  
名畑 文草



デザイナー  
Chan Queenie

一般的なシティプロモーションのマークデザインは、実際に住んでいる人たちにとって馴染みがないものになるケースがあると考えました。そうであれば、子どもから大人まで誰でも参加できる仕組みにできないだろうか。観光パンフレットには載らないけど、住んでいる自分にとって好きな場所やモノ、思い出までもを伝え合い、認め合うこと。マーク制作に参加してくれた市民のみなさんが、自分の住むマチに愛着を見直して、誇りを持つこと。それを実現しながら、マークが作られていくことを目指したことが他事例とは異なる点です。



コンセプト  
ムービーも  
見てね！